

観光料飲部会長報告

1. 会議名 第2回観光料飲部会

2. 日時 2022年12月20日（火）15：30～17：00

3. 場所 秋田商工会議所 7階 ホール80

4. 出席者 部会員等18名

5. 懇談

テーマ 「観光視点で学ぶ千秋公園の歴史」

ゲスト 久保田城址歴史案内ボランティアの会

会長 小国 裕実 氏

(1) 佐竹氏・秋田藩の歴史 (概要)

① 佐竹氏の成立

平安時代の名門**清和源氏八幡太郎義家の弟・新羅三郎義光が祖**で、義光の孫・昌義が常陸国・佐竹郷に居住し佐竹氏を名乗る。

② 秋田転封

約440年の永きにわたり常陸国（54万石）を本拠としていたが、関ヶ原の戦いに参戦しなかったことから、**1602（慶長7）年徳川家康より出羽国秋田（20万石）へ転封を命じられる。**

③ 久保田築城

国替えを命じられた**佐竹義宣**は、土崎湊城入城から2年後の**1604（慶長9）年**に軍事・政治・経済的理由から急普請で**久保田城を築城**し、並行して城下町の建設にも着手した。

④ 秋田戊辰戦争

1868(慶応4)年**秋田戊辰戦争**で**奥羽越列藩同盟との抗争に辛くも勝利する**が**藩域の3分の2が焦土**と化し、莫大な借財が昭和まで続くこととなる。

(2) 近代公園の誕生と千秋公園

① 本丸御殿の炎上

久保田城は、戊辰戦争の戦火はかろうじて免れたが**1880（明治13）年折からの東風（火災原因は不明）に煽られ、本丸御殿のほとんどを焼失。**

② 長岡安平の造庭

1896年（明治29）年近代公園設計の先駆者で祖庭といわれる**長岡安平**の設計により**城郭公園として整備**され、秋田県出身の漢学者・**狩野良知**が**千秋園（後の千秋公園）と命名**した。

③ 日本100名城

石垣や天守を持たない土塁の城としては全国有数で「日本100名城」に選出されている。

④ さくら名所100選

樹齢約120年のソメイヨシノをはじめ約700本の桜が咲き誇り、「**日本さくら名所百選**」に選定されている。

(3) 観光資源としての可能性

① ミステリアス大名の活用

顔の見えない唯一の戦国大名 **「佐竹義宣」** は**シンボリックな存在**になる。

② 広大な本丸御殿の復元

日本100名城でも天守が現存するのは12城（うち国宝指定は5城）のため
復元できれば大きなウリになる

③ 文化財の活用

佐竹本三十六歌仙絵（巻） や**秋田蘭画**は**全国からの呼び水**となる

④ 新たな周遊の道

佐竹史料館の改築に合わせた新たな散策路を整備予定

